

Web予約が入ったのがすぐ分かる！

「キーパーWeb予約システム専用レシートプリンター」

無償レンタル開始!!



W90×H70mm

「キーパーWeb予約システム専用レシートプリンター (FP2000)」を無償で提供いたします。予約が入ってくると、予約票がプリントされ、予約が入ってきたことがすぐ分かります。必要な店舗へ無償で貸出をいたします。

- 1 このキーパーWeb予約システム用レシートプリンター (以降FP2000)は、無償レンタル用です。
- 2 このFP2000を使うと、1台のPCに2つの予約システムを並行使用出来るようになります。
- 3 無償レンタル期間は2年間とします。
- 4 FP2000は大変便利ですが、2年間使用する間にシステムに慣れ、徐々に不必要になります。
- 5 この2年間を過ぎる場合は、お買い上げいただくか (19,700円)、ご返却いただけます。
- 6 このFP2000は、キーパーWeb予約システム専用です。流用は出来ません。
- 7 レンタルされたFP2000は、他店に移動したり、他店に貸し出すことは出来ません。
- 8 使用中のFP2000が故障あるいは破損した場合は、実費でご負担で修理をお願いします。

他の予約システムを利用している場合、このプリンターがあればキーパーWeb予約システムと並行して使えます!!

成功事例

FP2000を活用して、現在利用中の予約システムとキーパーWeb予約システムの同時運用で予約件数がグンと増加!!

昨年11月より、「キーパーのWeb予約システム」が運用開始されました。しかし、現在使用中の予約サイトがあるから、同時に2つの予約システムのスケジュール管理をするのは難しいと導入を見合わせているキーパープロショップも多くあります。しかし、キーパーの「キーパーWeb予約システム専用レシートプリンター (FP2000)」を使うことで同時運用が可能になります。このプリンターを使って予約数を大幅に伸ばした、村越マネジャーにお話を伺いました。

3つの予約サイトを併用、上手く使いこなせないのがストレスでした。

昨年11月からはじまったキーパーの予約システムを、運用開始とともに稼働させました。しかし、はじめはうまく使いこなせなかったのです。

一番大きな理由は、既に3つの予約サイトを運用しており、各サイトからの予約が入ってくるのですが、それをまとめるのに紙を使って管理していたためです。それがとにかく面倒くさいのもあって、キーパーWeb予約システムの予約枠を大きく開放することができなかったのです。しかし予約サイトを1つにまとめることができれば、間違いなく強力な武器になることもよく理解はしていました。

キーパーWeb予約システム専用レシートプリンターを導入。印刷された予約票の内容をシステムに打ち込めば3つの予約再度の管理が可能!

そんな時に、「キーパーWeb予約システム専用レシートプリンター (FP2000)」先行利用の案内がきたので早速利用することにしました。その結果、今までのストレスが嘘のように解決したのです。

運用方法はいたって簡単で、キーパーWeb予約システムから予約が入ると、プリンターから予約票が印刷されて出てく

るといふもの。予約票には、「予約日時」「車種」「メニュー」「お客様名」「連絡先」が記載されています。その予約内容を、既に使っている予約システムのスケジュール管理の中に打ち込んでいけばいいのです。



予約が入った瞬間に気付けるよう、給油承認ボタンの横にプリンターを設置。

今までは、キーパーWeb予約システムのタイムテーブルやパソコンメールをわざわざ見なければならなかったのですが、その予約票が出てくることだけ気をつければいいのです。当店はセルフSSなので給油承認ボタンの横に、プリンターを置いて、予約が入った瞬間に気づけるようにしています。

これによって、当日の予約枠を大きく



村越マネジャーのキーパーWeb予約システム専用レシートプリンターを活用した成功事例インタビューは動画でもご覧いただけます。



(2022年3月31日オープン)

(株)ENEOSウイング 横浜港北インターTSのWeb予約件数

2022年4月/221件 オープンから2ヶ月で 2022年5月/126件 347件もの予約が!

(株)ENEOSウイング 横浜港北インターTS 村越 豪マネジャー キーパー選手権で3連覇を達成した「湾岸浦安TS」の元マネジャー。今年3月から「横浜港北インターTS」のマネジャーとして就任。



開放することができたのです。はっきり言いますが、当日の施工予約の約半分がWebからの予約なんです。だからいかに当日の枠を開けられるかが大きなポイントなのです。今までは、店頭で来店されたお客様に「洗車いかがですか?」と声掛けをしていたと思うのですが、当日の枠を開けておくことはそれと同じことです。

ここ数年コロナ禍の影響もあり、対面ではなくWebでの予約が入る時代に完全に変わってきているのを感じています。

村越マネジャーに聞く

Web予約システムを運用する上で気をつけていることはなんですか?

- 1 予約枠は「O」にしておくこと。いつでもお客様を歓迎し、いつでも予約できるようにしておきます。
- 2 フォトログ、ブログを更新すること。特にフォトログは「ツヤ」のある写真を撮ること。こまめに更新することで、お客様への圧倒的なアピールになります。
- 3 予約情報をスタッフと共有すること。当日来店されるお客様にも「お待ちしております」とスタッフ一同で歓迎することができます。

FP2000の無償レンタルについて、営業担当がご説明やお申込み手続きをさせていただきます。ご連絡ください。